

令和4年1月吉日

会員各位

(公社) 神奈川県臨床工学技士会
会 長 小林 剛志
組織委員長 小川 浩之

医療機器・周辺設備の改善や開発のご提案はありませんか！

会員各位におかれましては、日頃より当会の活動にご理解をいただき誠にありがとうございます。

当会と連携・協力の覚書を交わしている、川崎市医工連携推進事業（医工連携フォーラム in かわさき）より臨床ニーズ発表・マッチング会の募集が来ました。

皆様のアイデアを具現化するチャンスですので、ご提案をお持ちの方は別紙を参照の上「川崎市医工連携事務局」まで提出してみませんか。

以下のサイトにニーズ情報のサンプルが掲載されていますのでご参照ください。

<https://conference-park.jp/conference/9/needs>

川崎市医工連携推進事業（医工連携フォーラム in かわさき）
臨床ニーズ発表・マッチング会への御協力について

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

川崎市経済労働局では、医療機器製造販売企業とものづくり企業との間のネットワークの構築を通じて、医療産業分野への参入を支援する「医工連携」を推進しており、川崎市内の金属加工・電子機器等を中心とするものづくり企業が参加しております。

川崎市には、自社技術を活かし医療機器分野に取り組み、各種業許可も取得し最終製品（自社製品）の開発・製造・販売等を行っているほか、大手医療機器メーカー、医療機器製販企業向けに部品・部材の供給、ソフトウェア・システムの供給実績を持つ企業が多く存在し、そうした事業者の力を臨床現場の困りごとに役立てることを目標に事業を進めております。

普段の業務で課題と感じていることについては、長年のノウハウや技術で対応されている内容も多いと存じますが、一方で、現在のコロナ禍の状況下において、医療従事者としてストレスを感じられることも多いと存じます。そこで、本事業では、現状の医療機器等について、「このような部品が欲しい、このような改良をしたい」など、皆様が抱えている臨床のニーズについて情報をお寄せ頂き、広くWebサイト上で紹介するとともに、臨床ニーズ発表・マッチング会を開催いたします。

御多用中、誠に恐縮ではございますが、本事業へのご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

1. 情報提供の依頼（～2月上旬）

コロナ禍の状況に関連して、特に機械・電機系、加工系（金属・樹脂等）の製造業やIT・サービス事業者により解決につながりそうな案件について、以下により情報御提供をお願いいたします。

（解決方法等については上記に限られるものではありません）

(1) ニーズ情報の御提供について

ニーズの背景・概要について公開可能な範囲で200～300字程度で取りまとめをお願いします。写真やイラスト、図表の添付も可能です。（Microsoft WordかPowerPointでの作成をお願いします）

(2) 御提出は下記事務局（担当丸山）宛にメールにて御提出ください。メールでの御提出が難しい場合はご相談ください。

〆切は2月上旬を目途とさせていただきます。

(3) 御提供ニーズのWebサイトへの掲載・発表

御提供いただいたニーズ情報を、事務局よりオンライン上の医工連携・産学連携プラットフォーム「カンファレンスパークサイト」内の「医工連携フォーラム in かわさき」特設サイトにて紹介させていただきます。

→ <https://conference-park.jp/conference/9>

※ カンファレンスパークについて

全国の医工連携、医療機器開発企業・関係者等6,000名が登録する、Web上の医工連携・産学連携プラットフォーム

2. 臨床ニーズ発表・マッチング会への御協力依頼

上記1で御提供いただいた臨床ニーズについて、御提供いただいた先生方より「臨床ニーズ発表・マッチング会」において発表をお願いいたします。

・開催時期 2月下旬から3月下旬・ウィークデイの夕方以降の時間帯を予定しています

（神奈川県臨床工学技士会ホームページに掲載いたします）

・開催方法 オンライン（Zoomミーティングかウェビナーの使用を予定）

・発表数 5件程度を想定（お寄せ頂くニーズ数に応じて応相談）

・参加対象 川崎市内の事業者を中心に、全国の医療機器製造販売企業、医療機器製造事業者の参加を想定。

（所管） 川崎市経済労働局工業振興課

（問い合わせ先）

川崎市医工連携推進事業事務局 丸山担当

メール：maruyama@ikou-kawasaki.com

電話：03-6809-8868、090-4926-5505